

-  吉敷の木
「もみじ」
-  吉敷の花木
「うめ」
-  吉敷の草花
「マリーゴールド」
-  吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2026
7
No. 844



野菜がいっぱい採れたよ
～吉敷幼稚園収穫体験in小林農園～



スポーツは元気の源!
～吉敷地区グラウンドゴルフ大会(入賞6名)～



おいしい野菜になあれ!
～YOSHIKIわくわくファームらんど植え付け～

CONTENTS

インフォメーション…… 2,3

【トピックス❶】
赤田神社よしきホテルの夕べ…… 3

【トピックス❷】
民生委員を対象に
認知症サポーター養成講座を
実施…… 4

【トピックス❸】
吉敷の文化の掘り起こしと
活用に幅広く取り組んでいます…… 4

読者なんでも広場…… 5

みんなで防災…… 5

レポート…… 6

【ふれあいのまち吉敷】
吉敷地区食生活改善推進
協議会…… 7

リレーエッセイ…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8 よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】 14,371 (前月比 -35) 【世帯数】 6,468 (前月比 -11) 令和8年6月1日現在



イベント案内

夏休み講座

次の①から⑧までの夏休み講座を開催しますので、ぜひご参加ください！

申込期間 7月8日(水)8時30分～
申込方法 ①地域交流センターまで電話、②QRコードから全て先着順
問い合わせ・申込 地域交流センター
☎083-922-3915

①親子でフィッシュバーガーを作ってみよう！

魚に触れ、さばき方を学びましょう。
とき 7月27日(月)10時～13時
場所 地域交流センター 調理室
対象 小学生3年生以上の親子6組
講師 さかな場HeyHey南山恭兵氏
参加費 500円/1人(材料費として)
準備 エプロン、三角巾、マスク、飲み物



②食べるって楽しい！お子様ランチを作ろう

とき 7月28日(水)10時～12時
場所 地域交流センター 調理室
対象 小学生3年生以上(2年生以下は保護者同伴)20名
講師 食生活改善推進員
参加費 300円
準備 エプロン、三角巾、マスク、手拭きタオル



③夏休みジオラマ教室

夏休みの工作にキャラクターの模型を使って自分だけのジオラマを作ろう！数多くの模型コンテストで入賞されているジオラマ作家近藤一義氏を講師として呼んでいます。

とき 8月1日(土)8時～12時
場所 地域交流センター 講座室
対象 小学生5、6年生(4年生以下は保護者同伴)20名 1組1作品まで
講師 近藤一義氏
参加費 2,000円(プラモデル代、材料費として)



準備 絵具セット、筆記用具、ハサミ、カッター、ティッシュペーパー、汚れてもよい服装でお越しください



④子ども絵画教室

夏休みの宿題の絵をみんなでワイワイ楽しみながら描きましょう！

とき 1回目：7月24日(金)・2回目：8月7日(金) 10時～12時
場所 地域交流センター 講座室
対象 小学生20名(各回)
講師 吉敷美術部
参加費 無料
準備 筆記用具、クレヨン、色鉛筆、水彩絵具セット、雑巾、画用紙、絵画の参考にする資料等



⑤夏野菜を収穫してみよう

悠々苑の畑で野菜を収穫した後、交流センターで軽食を食べます。お土産の野菜もあるよ！

とき 8月6日(木)10時～12時
場所 よしき悠々苑内のグループホームよしき(吉敷佐畑4丁目5-24、フク口ウの絵がある建物)現地集合 解散は地域交流センター
対象 小学生20名
講師 よしき野菜づくり交流プロジェクト実行委員会
参加費 無料
持参物 手袋、野菜を入れる袋、飲み物

雨天時 中止の場合は、前日に申込時の電話番号に連絡します



⑥夏休み子ども浴衣教室

浴衣を着て夏祭りに行きませんか。気軽に友達と一緒に参加してね！

とき 8月9日(日)10時30分～12時
場所 地域交流センター 和室
対象 小学生3年生以上中学生までの女子10名
講師 みらら着物
参加費 無料
持参物 浴衣セット(浴衣、腰紐2本、半幅帯)、洗濯ばさみ1個
浴衣等のレンタルはありません



⑦ミニソーラーカーを作ろう！

夏休みの工作にいかがですか？日光の力で走る車を作ってみよう！

とき 8月19日(水)10時～12時
場所 地域交流センター 視聴覚室
対象 小学生と保護者10組(先着順)
講師 温暖化とめるっちゃんネットワーケやまぐち
参加費 500円(材料代として)
準備 牛乳パック1つ

⑧スイカ割り&そうめん流し

みんなで夏休みの風物詩を楽しみましょう！

とき 8月23日(日)10時～12時
場所 地域交流センター 講堂
対象 子どもと保護者30組程度
小学生未満は保護者同伴
参加費 小学生以下300円、中学生以上500円
持参物 そうめん一人一束、箸、お椀
共催 ともステーション山口

夏休み講座QR 申し込みはこちらから

①魚料理	②料理教室	③ジオラマ	④7/24 絵画
⑤夏野菜	⑥夏野菜	⑦ソーラーカー	⑧スイカ&そうめん
⑨浴衣			

地域への貢献で表彰受賞

有吉秀雄さんが、長年にわたり地域の交通安全活動に尽力しているとして、令和8年度山口市交通安全功労者として山口市交通安全協議会より表彰を受けました。地域のため、今後もよろしく願います。



ひよっこクラブがはじまりました！

5月20日(水)、吉敷幼稚園にて第一回目のひよっこくらぶ(未就園児の会)を行いました。天気がよかったです。部屋だけでなく、砂場やブランコでも幼稚園のお友達と一緒に遊びました。年を通して、随時ひよっこくらぶのお友達を募集しています。みんなで楽しく遊びましょう。

問い合わせ・申込 吉敷幼稚園
☎0833-925-2279



夜間巡回を実施します

夏休み期間中、青少年の危険を未然に防ぐため、地区青少年健全育成協議会が中心となり夜間巡回を実施します。
【とき】7月24日(金) 21時〜22時
お盆期間を除く(金、土曜日)

多世代交流 囲碁・将棋大会

囲碁・将棋で子どもから大人まで楽しく交流しませんか。
【とき】7月26日(日) 10時〜16時
昼食は軽食を準備します。

【場所】地域交流センター 講座室

【参加費】無料 【定員】20名

【主催】地区社会福祉協議会、良城クラブ

【対象者】吉敷在住の方(託児なし)

【申込期限】7月21日(火)

問い合わせ・申込 地区社会福祉協議会
☎0833-922-3344

多世代交流会

地域のみんなで集まろう！

かき氷を食べながら楽しく過ごしましょう。
【とき】7月31日(金) 10時〜11時30分

【場所】地域交流センター 講座室

【対象】赤ちゃんからお年寄りまでどなたでも30名

【参加費】無料

【主催】母子保健推進協議会、地区社会福祉協議会

【申込期限】7月23日(木)

問い合わせ・申込 地区社会福祉協議会
☎0833-922-3344



赤田神社 「よしきホタルの夕べ」開催

6月6日(土)夕方より、天候にも恵まれ、赤田神社「よしきホタルの夕べ」を開催いたしました。

蛸が舞い始めるのは、夜7時半頃からと聞いていましたが、夕方5時過ぎには、来場の方々が集まり始めていました。神社中央の拝殿では、Hinakoさんを招いての「ハンドパン演奏会」の準備と、「子どもたちの体験演奏」が、同時進行中でした。



①キッチンカー販売 ②ハンドパン演奏
③上流からの景観 ④神社入口と吉敷川

境内の国道側にキッチンカー2店舗が出店。蛸鑑賞の妨げにならないよう配慮して「集い(お祭り)」を楽しく、盛り上げていました。
蛸は、8時前「ヒカッター」との子どもたちの声を合図に、徐々に数を増やし、スタッフが「これまでで一番」と、言うまでになりました。

山合の歴史深き「赤田神社」と清流「吉敷川」そこに、蛸たちが集う

赤田神社は、約1800年前から吉敷地域の五穀豊穡と融和、親睦を深める、役割を果たしてきました。そして、吉敷川のせせらぎが、常に寄り添ってきたのです。

蛸たちも、その歴史をいっしょに刻んで来たのだと想います。

赤田神社「よしきホタルの夕べ」は、足元のランタンの光、ハンドパンの柔らかく、心地よい演奏に包まれ、「フラッシュだめ」「話は小声で」皆が「ホタルに優しい」集いです。来年もホタルたちに出会える事を楽しみにしています。



民生委員を対象に 認知症サポーター養成講座を実施

吉敷地区民生委員児童委員協議会（吉敷民児協）では、4月1日（水）の定例会において、瀧南地域包括支援センターの青山尚子センター長を講師に招き、委員を対象に「認知症サポーター養成講座」を実施しました。

講座は約90分で、①認知症を我がこととして考える、②認知症とともに生きる、③認知症を理解する、が主な柱になっています。包括支援センターでは、団体やグループから依頼があれば出前講座を行っています。

認知症サポーターとは？

講座を受講することでサポーターとなりますが、何か特別なことをするきまりはありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず温かい目で接する「応援者」です。地域や近所づきあいの中で、さりげなく気に掛けたり、話を聞いたり、相談に乗ることなどもその役割になります。認知症になっても、住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、多くの人の理解と協力が必要です。

認知症とは？ 症状は十人十色

認知症は、様々な原因により脳に変化が起こり、認知機能（記憶、判断力等）が低下して、社会生活に支障が出てい

る状態です。

認知症になると、物忘れであったり、経験や出来事自体を忘れていたり、日時・季節・場所などが分からなくなったり、理解や判断が困難になったりします。また、不安やうつ、幻想や妄想、歩き回る等の症状が出ることもあります。症状は十人十色です。

厚労省の推計では、認知症とまだそれまでに至らない軽度認知障害を合わせると高齢者の3人に1人の割合で認知機能にかかわる症状があるとされています。

民生委員に求められること

民生委員は、地域の身近な存在として様々な相談に応じたり、関係機関に繋ぐことが求められています。

高齢者の見守り訪問活動を行う上でも、認知症についての基本的な知識や接し方を理解していることが、今後一層必要になると考えられます。



講座の様子



吉敷の文化の掘り起こしと活用に 幅広く取り組んでいます

文化振興協議会では、吉敷の人々と共に吉敷の文化を再発見・再認識していくため、文化の掘り起こしと活用に幅広く取り組んでいます。

「吉敷さんぼ」の増補版の発行

本年度、「吉敷さんぼ」の増補版を発行することとしています。

増補版では、新たに「吉敷の岩石」や「中尾の鉾山跡」、最近山口市の山岳会において注目されている「桂ヶ岳」などを紹介する予定です。

凌雲寺の模型の活用

国指定史跡の凌雲寺跡を広く知っていただくため、徳山工業高等専門学校に研究委託し、凌雲寺の復元模型を製作しています。

地域交流センターの2階のロビーに展示していますが、貸し出しにも応じることとしています。



街道ウォークスタンプラリーの開催

今年の10月から12月にかけてJR6社と自治体や観光事業者などが連携して実施する大型観光キャンペーンであるデスティネーションキャンペーンが山口県で開催されます。

関連イベントとして、山口県観光連盟による街道ウォークスタンプラリーが企画されており、吉敷も肥中街道を広く紹介するため、積極的に参加することとしています。

古文書輪読講座の開催

郷土学習講座として毎月第4月曜日に地域交流センターにおいて古文書輪読講座を開催しています。

添削指導は、吉敷在住で、山口博物館の学芸員である山田稔氏にお願いしています。

バスツアーの開催

吉敷地域に対する関心を深めていただくため、吉敷とゆかりのある地のバスツアーを開催しています。大内氏や幕末・明治維新に関する史跡などを吉敷在住の専門家の解説により視察しており好評です。

なんでも 広場

投稿募集中

投稿用QRコード



上のQRコードを
スマホ等で読み取って
お気軽に投稿できます。

【問い合わせ】
☎083-922-3915

大畑の御大師様の祠が新築されました

国道435号中尾口バス停から、市道中尾西線に入り約1.5km北に進んだ西の浴川に係る橋の袂に、ブロッコ積の台座上に大畑の御大師様が祀つてあります。経年劣化が進み痛みが、ひどくなつておりましたがこの度、河津親男さん、真里子さんと夫妻のご尽力で、真新しい外宮檜造りの祠が建立されました。お大師様は六月のお日柄の良い日に遷座法要を行う予定とのことです。

この御大師様は、河津家が代々お世話をされています。大内のお殿様からこの辺りを守(も)りする様、仰せつかつておられる様でその関係で現在まで続けておられます。大畑とはこの付近の小字であり、河津家の門名でもあります。

制作は、河津さんと親交のある嘉川の金子工務店さんに依頼されて制作されました。



中原 裕孝(中尾西)

中村地区、やつてやろうぜー

今年も、吉敷地区大運動会に参加してきた。私にとって楽しみなイベントのひとつだ。地区別なので、どんな世代の人がそこに住んでいるのかも知ることができる。開会式のなかで、

「運動会でぜひ友達を作つて帰りましょつ」と言われた。地域の方との交流と競技に、ワクワクする1日が始まった。出場する競技は、毎年決まっているが、失敗したとか走れるかななど、毎回ドキドキする。入場口に並んでいると、地区は違つたが、親子で同じ競技に出られる方がいた。小さい頃から地元、結婚しても同じ場所で戦い楽しむ運動会なんて素敵。競技プログラムなのかも好きなのが、騎馬戦とリレーだ。町内対抗で、競技の迫力もあるのだから応援の熱もある。「イケイケ稲葉」「勝つて稲葉」隣のテントから元気な黄色い応援が聞こえてきた。昨年は、応援の部も優勝している中村。特製のうちわを持って応援開始。「中村頑張れ」「負けるなイケイケ」とうちわを振つたりしたいたりして応援。中村と稲葉、交互に応援合戦もおもしろかつた。

結果は優勝が中村地区、応援の部は稲葉の黄色い応援に負け2位だった。その後は、打ち上げでも親睦を深め、近いうちにまた会いましょうと言葉を交わした。地区の運動会、まずは見に来て雰囲気を感じてもらえたらいいな。来年はあなたもおいで、一緒に楽しもう

や。中村地区、新戦力求むー

T・R(中村)



地震が来たら。知っておく行動(「自宅」前編)

家族を守る防災行動

先日、弱い地震でしたが吉敷でもありましたね。地震はいつ、どこで起きるか予測ができていません。もし、建物が壊れるほどの大きな地震が来たら、次の行動を取りましょう。

地震発生時

強い揺れが始まる前に「緊急地震速報」が、テレビ・ラジオ・携帯電話などで流れます。

自宅にいるときの行動

□地震発生
ⅰ落ち着いて、まずは自分の身を守る。机の下などへもぐり、倒れてくる家具や落下物に注意する。

ⅱ脱出口を確保する。ドアや窓を開けて、逃げ道確保する。

ⅲ火の始末を素早くする。コンロの火を消し、ガスの元栓を閉める。

□一分〜三分

ⅰ揺れが収まったら、火の元を確認する。出火があれば、落ち着いて消火する。

※消火器は備えていますか。

ⅱ家族の安全を確認する。
倒れた家具などの下敷きになつ

ていないかを確認する。

ⅲ靴を履いて、逃げる準備をする。

ガラスの破片などから足を守る。靴が無ければ厚手のスリッパで代用する。

□三分〜五分

避難指示があったときは急いで避難する。家が倒壊するおそれがあるとき、火が天井に燃え移ったときもすぐ避難する。

ⅰ備えておいた避難用「非常持ち出し品」を準備する。

ⅱ近所の安全を確認する。高齢者や障害のある方の世帯には積極的に声をかけ、安否を確認してください。

ⅲラジオなどで情報を確認する。間違つた情報や噂などに惑わされないように。

□五分〜十分

ⅰ電話を控える。

ⅱ家を出る前に、ガスの元栓を閉め、電気ブレーカーを切つて出火防止策をする。

※避難の方法や場所は次号で

「十分〜数時間」の間

「数時間〜3日程度」の間

吉敷地区防災会

連絡 吉敷地区地域づくり協議会

☎083-922-1334

レポート

良城小自転車安全教室を開催

5月7日(木)、地区交通防犯対策協議会と山口警察署により良城小学校にて自転車安全教室が開催されました。自転車安全教室が開催されました。自転車の安全な利用とルールの遵守をわかりやすく教わりました。



安心して暮らせる地域づくり

5月13日(水)、吉敷地区社会福祉協議会は、「小地区見守り活動」民生委員・児童委員、福祉員研修会を開催し、地域での支え合いによる見守り活動の重要性について学びました。

その後、町内会・自治会ともに見守り活動の情報交換と情報共有を行いました。



目指せ！ホールインワン！

5月17日(日)、ちよるる広場にて「第12回吉敷地区グラウンドゴルフ大会」を開催しました。

当日は各町内から55名が参加されました。毎年行われるこの大会は年々参加者のレベルが上がってきており、今年にはホールインワンが計20回出るなど、熱戦が繰り広げられました。



園児たちが地域で収穫体験

5月26日(火)、吉敷幼稚園の園児たちが、吉敷地区環境づくり推進協議会の協力のもと上東の小林農園で収穫体験を行いました。

土を掘り返すとたくさんじゃがいもが出てきました。その後、長ネギも引き抜いて収穫し園児たちは大喜びでした。



吉敷川で自然とのふれあいを

5月26日(火)、吉敷川付近で良城小児童が吉敷川に住む生き物を観察する授業が行われました。

吉敷川に住む魚や昆虫を観察し学ぶことを目的とし授業の一環として行われています。児童たちは網や水中ゴーグルを片手に楽しそうに川を散策していました。



ラクして美味しい料理教室

5月27日(水)、地域交流センターにて、吉敷地区食生活改善推進員を講師に「ラクして美味しい料理教室」を開催しました。

缶詰を使った簡単なチャーハンや冷凍餃子を使ったスープなどラクして美味しく味わえる料理の方法を学びました。



ふるさとのホタルを守りまごう

5月29日(金)、吉敷川河川敷で、良城小学校ホタル委員の児童によるホタルの採取を行いました。

ホタルの乱舞を眺めながら、オス13匹・メス16匹を採取することができました。児童の皆さんはこれから、10月の放流に向けてホタルの孵化と幼虫の飼育に取り組みます。



わくわく！植え付け体験

5月31日(日)、よしき悠々苑にてYOSHIKIわくわくファームらんど主催で「サツマイモと夏野菜の苗植え体験」を開催しました。

自分が植えた苗の場所には立札を立て収穫に向けてお世話をしていきます。じゃがいもは秋のふるさとまつりにて振る舞いを行う予定です！





ふれあいのまち 吉敷

地域のふれあいや交流活動に取り組んでいる地域づくり関係団体をご紹介します

吉敷地区食生活改善推進協議会

「私たちの健康は私たちの手で」
健康づくりの基本となる“食”を通して地域を元気にしています!

【構成と目的】

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、健康づくりの基本となる、食を通して地域の方の健康づくりと食育活動を推進するボランティア活動をしています。

山口市内に約270名の会員がいて、各地域において、仲間と一緒にやりがいを感じながら楽しく活動しています。

【食生活改善推進員になるために】

山口市が主催する食生活改善推進員養成講座を受講し、終了後、吉敷地区の食生活改善推進協議会に入会することができます。



【活動内容】

子どもや保護者を対象に食育教室、働き世代や高齢者を対象に生活習慣病予防のための講習会や料理教室を開催しています。

また、吉敷ふるさとまつりやイベントに参加して「毎月19日は食育の日」を啓発する活動をしています。

【今後の課題】

吉敷地区の推進員は、現在5名なので、仲間が増えたら嬉しいです。

ぜひ加入をお待ちしております。



【問い合わせ】

吉敷地区食生活改善推進協議会
TEL 083-922-3915

リレーエッセイ

Relay Essay

071

吉敷女子ミニバスケットボール スポーツ少年団

いつも温かいご声援をいただき、ありがとうございます。吉敷女子ミニバスケットボールスポーツ少年団です。

私たちは、「自分を信じて、仲間を信じて」を合言葉に、日々元気いっぱい活動しています。

バスケットボールを通して、あいさつや思いやり、最後まであきらめない気持ちを育み、仲間とともに成長しています。

試合では、うれしいことも悔しいこともあります。それでも仲間と声をかけ合い、支え合いながら一生懸命ボールを追いかける子どもたちの姿がチームの自慢です。

また、現役の女性選手がメインコーチとして携わっ

ており、現役選手だからこそ伝えられる技術や経験、バスケットボールの魅力を子どもたちに届けています。

活動は、月・水・土に良城小学校で練習しています。現在、一緒にバスケットをする仲間を募集しています。初心者・経験者は問いません。

1年生から6年生まで大歓迎です。体験・見学も随時受け付けております。新たな仲間に出会えることを楽しみにしております。

【問い合わせ】

地域交流センター ☎083-922-3915



1水		
2木	●町内会長会 18:30～	
3金		
4土	●七夕かざりづくり 10:00～ ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00	
5日	●吉敷地区親睦ソフトバレーボール大会 ●笑いヨガで元気になろう～吉敷地区社協講演会～ 10:00～12:00	
6月	●あいさつの日	
7火		
8水	●育児相談 13:30～14:30(受付時間)	
9木	●広報委員会 16:00～	
10金		
11土		
12日	●YOSHIKIわくわくファームらんど～夏野菜カレー&試食 10:00～	
13月		
14火		
15水		
16木	●ふれあい型給食会	
17金		
18土	●えがお食堂よしき 11:00～13:00	

19日		
20祝		
21火		
22水		
23木		
24金	●こども絵画教室(1回目) 10:00～12:00 P.2	
25土		
26日	●多世代交流 囲碁・将棋大会 10:00～16:00 P.3	
27月	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●親子でフィッシュバーガーを作ってみよう 10:00～13:00 P.2	
28火		
29水	●食べるって楽しい!お子様ランチを作ろう 10:00～12:00 P.2	
30木		
31金	●多世代交流会 地域のみんなで集まろう! 10:00～11:30 P.3	

8月のおもなイベント

1土	夏休みジオラマ教室 8:00～12:00 P.2
6木	夏野菜を収穫してみよう 10:00～12:00 P.2 町内会長会 18:30～
7金	こども絵画教室(2回目) 10:00～12:00 P.2
9日	夏休みこども浴衣教室 10:30～12:00 P.2
13木	よしき夏まつり
19水	ミニソーラーカーを作ろう! 10:00～12:00 P.2
23日	スイカ割りとうすめん流し 10:00～12:00 P.2

今一度、こんな一枚が撮れたらと、願うばかりです。

広報委員 佐内健次

「招福(恩恵)」「平和の象徴」

〈降り籠の意味〉

右の一枚は、雲間の太陽をあえて逆光で撮影。編集・再現して初めて、「天空降り籠の図」に見えると感じ、自分だけで「ワクワク」していました。

二〇二三年五月「あの収束宣言」から数ヶ月後、日常が戻り始めた頃の事でした。



外出や、人と会う事を厳しく制限されたあの頃、ペランダや窓から「空と風景」を撮る事が、毎日の日課になりました。

スマホ写真は、枚数を考えず消去も自由。写真の編集と整理、保存が仕事となりました。

この長い・・・期間に、四季折々の「空の景色」や、太陽と雲が「偶然に織り成す瞬間」をたくさん撮る事ができました。

「空」を撮る



[発行・編集]

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター総合支援担当(地域)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター総合支援担当(行政)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト

フェイスブック・インスタグラム

<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

